

GAP（農業生産工程管理）拡大の推進

令和8年度予算概算決定額 110百万円（前年度111百万円）

＜対策のポイント＞

持続可能な農業構造の実現の観点から、GAP指導員による指導活動、農業教育機関や**実需者と連携した産地**がGAP認証を取得する際に必要な経費、国際水準GAPガイドラインの研修会の開催など、国際水準GAPの推進に向けた取組を支援します。

＜事業目標＞

主業農家等に占めるGAP認証経営体の割合を現状値（3%）の2倍に増加 [令和12年度まで]

＜事業の内容＞

持続的生産強化対策事業

1. GAP拡大推進加速化事業（都道府県向け） 100百万円

① 国際水準GAP普及推進

- ア 国際水準GAPの普及拡大に向け、都道府県での国際水準GAPの普及体制構築やGAP指導員による指導活動の推進を支援します。
- イ 農業教育機関によるGAPの認証の取得及び維持・更新を支援します。
- ウ 実需者の求めに対応できる産地を育成するため、**実需者と連携した産地で農業者団体がGAP認証を取得する際に必要な経費**を支援します。

2. GAP拡大推進加速化事業（民間団体向け） 10百万円

① 国際水準GAPガイドライン普及促進

- 国際水準GAPガイドラインを普及促進するための研修を全国で開催する取組を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

1.①ア GAP指導員による指導活動の推進

国際水準GAP研修



指導員育成

都道府県での普及体制構築



推進検討会の開催や普及ツールの開発

農業者への指導



国際水準GAPの実践！

国際水準GAP普及拡大

1.①ウ 実需者と連携した産地における団体認証取得に必要な経費を支援

農業者団体の新規認証取得を支援



新たに団体で認証取得したい！

農業者団体

農業者団体の新規認証取得を支援



認証取得費用



認証取得に必要な研修の受講や環境整備費用

実需者と連携した産地育成

+

GAP認証取得推進